

## 第28回東海女子ユースU-12サッカー選手権大会

趣 旨	本大会は東海地区の将来を担う少女たちのサッカーへの興味・関心を深め、U-12女子サッカーの普及と強化を図ることを目的とする。本大会を通じ高い目標を持つ選手同士が切磋琢磨することで技術の向上と健全な心身の育成を促し、フェアプレーとリスペクトの精神を重んじた大会とする。
主 催	東海サッカー協会 4種委員会
主 管	一般財団法人 静岡県サッカー協会4種委員会 一般財団法人 静岡県サッカー協会女子委員会
協 力	ヤマハリゾート つま恋
期 日	平成29年1月28日(土)~29日(日)
会 場	ヤマハリゾート つま恋 多目的広場(第一、第二) 静岡県掛川市満水2000
参加資格	(1)チーム: 年間を通して女子チームとしての活動を行い、各地域4種委員会女子部会に出場を認められたチーム (2)選手: 公益財団法人 日本サッカー協会に登録した12歳以下(小学生以下)の女子選手であること。(所属するチームの種別は問わない)
参加チーム およびその数	参加チーム数は地域サッカー協会より推薦または選出された16チームとする。 各地域からの出場チーム数は次のとおり 静岡県(3)・愛知県(3)・三重県(3)・岐阜県(3)・他地域(4)
競技方法	(1)16チーム4グループでグループリーグを行い、グループリーグの順位にて、トーナメント方式により優勝以下第16位までを決定する。 (2)試合時間は30分とする。(15分ハーフ)インターバルは5分とする。(3ピリオド制は実施しない) (3)2日目トーナメントにおいて勝敗が決しない時はペナルティーキック方式により勝者を決定する。但し上位トーナメント決勝戦のみ前後半3分間ずつの延長戦を行い、決定しない時はペナルティーキック方式とする。ペナルティーキックは3人ずつとする。(以下サドンデス) (4)1日目グループリーグは勝者に勝点3、引き分けに勝点1、敗者に勝点0とする。 リーグの順位は、勝点、得失点差、総得点、対戦成績、抽選の順によって決定する。
登 録	(1)選手登録は各チーム16名までとすること。 (2)エントリーメンバー表は、大会当日の監督者会議後に所定の用紙にて提出し、選手証のチェックを行うものとする。
競技規則	(1)試合球は4号球を使用する。(大会本部にて用意) (2)ピッチサイズは68~60m×50~40mとし、サッカーゴールは少年用(5m×2.15m)を使用する。 (3)本大会は8人制とし自由な交代を認める。(ベンチ入りは選手16名・代表者1名・監督1名・コーチ3名迄)交代においては主審、補助審の承認を得ることなく、交代ゾーンから出入場する。 (4)試合の成立は6名以上とする。 (5)本大会において退場を命じられた選手は、次の一試合に出場できない。 (6)本大会期間中、警告2回を受けた者は、次の一試合に出場できない。
審 判	(1)審判は1人制主審とする。(補助審は配置する。) (2)審判は優勝決定戦および3位決定戦のみ審判部にて行う、その他の試合は各チーム帯同による。 (3)主審が何らかの事情により任務遂行が出来なくなった場合は、補助審にて対応する。 (4)審判は有資格者とする。(審判証携帯の事、補助審についても同様 : 主審は審判着着用の事) (5)今大会はグリーンカード制を積極的に活用する。 (6)補助審判員は各試合終了後、試合結果報告書を本部へ提出する事。
表 彰	(1)上位トーナメント1位~4位、下位トーナメント1位、および各チーム1名の優秀選手を表彰する。 (2)閉会式は全チーム参加すること。
そ の 他	(1)参加費は1チーム 10,000円とする。監督者会議終了後に集金します。 (2)各チームユニホームは正副2着2色を原則とする。(GKのビブス着用を認める)アンダーシャツ・アンダーショーツ・タイツを着用する場合、ジャージーの袖・ショーツの主たる色と異なっても構わないが、チームとして同色で統一する事。 (3)各チーム自チーム試合時にボールパーソンを2名ずつ指定の場所に配置する事。 (4)毎試合メンバー表を、試合開始20分前までにグラウンド側記録本部へ2部提出の事。(選抜に○印を記入して提出) (5)メンバー表は、各チームにて所定の枚数を用意する事。(本部提出1部、毎試合提出2部ずつ : 計13枚) (6)その他、競技規則は2012年JFA8人制サッカー規則による。
監督者会議	1月28日(土)9:30~、1月29日(日)8:45~ ヤマハリゾート つま恋 第1多目的広場 本部テント前
閉会式	1月29日(日)最終試合終了後、準備が整い次第、閉会式に移ります 於:ヤマハリゾート つま恋 第1多目的広場